

# SLyDIF でらくらくスライド作成

monaqa

2019 年 8 月 3 日



はじめに

# SLyDIFi: SATySF<sub>i</sub> のスライド作成用パッケージ

## ◆ SATySF<sub>i</sub> (<https://github.com/gfngfn/SATySF<sub>i</sub>>)

- ▶ 静的型付き関数型言語ベースの新たな組版処理システム
- ▶ 普通の文書作成時にはそこまで関数型言語を意識しなくてよい
- ▶ パッケージをカスタマイズする際の構文は OCaml 風

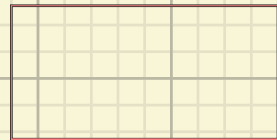
## ◆ SLyDIF<sub>i</sub> (<https://github.com/monaqa/slydifi>)

- ▶ SATySF<sub>i</sub> でスライドを作成することができる
- ▶ 実は既に先駆者がいる (Steamer: Slide Presentation in SATySF<sub>i</sub>)
  - Steamer とは page break 周りの実装を少しばかり変えている

# 画像はりテスト



いろいろな画像が貼れる。JPEG と PDF に対応している他、  
DummyBox を用いてダミー画像を貼ることも出来る。



- ◆ `\insert-image:` 本文中に画像を貼る。
- ◆ `\fig-abs-pos:` 絶対座標を指定して画像を貼る。
- ◆ `\fig-right:` コマンド挿入箇所の右端に画像を貼る。





# 機能一覧

# Listing command

箇条書きコマンド.

◆ 箇条書きコマンドは以下の 2 種類が用意されている.

▶ `+listing: unordered listing` (番号のない箇条書き)

▶ `+enumerate: ordered listing` (番号のある箇条書き)

- Ordered listing の場合, ネストの深さによってインデックスの体裁が変化していく.

- 子の箇条書きを追加しても, 親の番号はリセットされない.

◆ 箇条書きのラベルは, `SLyDIF` 用にカスタマイズされている.

◆ さらなるカスタマイズも, `enumitem` パッケージを用いれば難しくない.

# Enumerate command

箇条書きコマンド.

1. 箇条書きコマンドは以下の 2 種類が用意されている.

i. `+listing: unordered listing` (番号のない箇条書き)

ii. `+enumerate: ordered listing` (番号のある箇条書き)

(a) Ordered listing の場合, ネストの深さによってインデックスの体裁が変化する.

(b) 子の箇条書きを追加しても, 親の番号はリセットされない.

2. 現にこのような場合でも, 番号は保存されている.

i. もちろん, 子の番号は親が変わればリセットされる.